



「テーマ」

#鬼無里の祭屋台は、

どうしてこんなに

すごいのです？

まつりやたい



お茶を一杯、ちよつくらお話

きなさで

お茶講

ochakou



鬼土間で行うサイエンスカフェ、それが「きなさでお茶講」。  
テーマが「鬼の話」で始まった「きなさでお茶講」の第2弾は、  
“鬼無里の祭屋台”です。

祭屋台から鬼無里の往古来今に思いを巡らし、  
二人の歴女と一緒に語り合ってみませんか。  
歴史に関心のある方も、あまりそうでない方も、参加は自由です。  
これを機に、鬼無里にお越しください。



ゲスト

あかり  
樋口明里さん

長野市立博物館学芸員

長野市生まれ。筑波大学大学院歴史人類学専攻博士前期課程修了。現在、博士論文執筆及び博物館の御開帳記念展の準備のため、鬼無里をはじめ長野市内の屋台について調査中。

まあや  
山本麻綾さん

Skima信州 代表

兵庫県出身長野県在住。信州大学人文学部、出版社を経て2016年に独立。長野県のニッチな観光情報を紹介するWEBメディア「Skima信州」代表・編集長。長野県民俗の会、日本石仏協会などに所属し、主に長野県の民俗学や石造物の在野研究を進める。「伝説の姫」が好きなおから鬼女紅葉に興味を持ち、鬼無里にも足繁く通う。

開催日：7月18日(日) 10:00 ~12:00

定員：15名程度 ※事前申込、先着順

場所：鬼土間 (鬼無里中学校旧特別教室棟)

参加費：500円 季節の野草茶、お菓子付き



お申し込み・お問い合わせ

鬼土間プロジェクト<鬼無里地区住民自治協議会>

TEL.026-256-2213 ✉ info@onidoma.net

令和3年度長野県地域発元気づくり支援金活用事業

鬼土間への行き方 ACCESS MAP

住所：長野市鬼無里718



# 鬼土間

ONI-DOMA KINASA

鬼無里中学校旧特別教室棟を、鬼無里の中(ナカ)の人と、外(ソト)の人が集う、拠り所となるような場所に。

＝鬼土間＝ 昔の日本家屋には「土間」がありました。土間は、玄関であり、作業場であり、倉庫でもあったり、ソトとナカをゆるやかにつなぎ、履物をはいたまま気軽に入れる場所です。「訪れた人と鬼無里をゆるやかにつなぐ場所であってほしい」という私たちの思いが、ネーミングの由来です。



## 1 ソトとナカの出会いの拠点

ソトからの入り口であり、居場所。  
鬼無里の人や鬼無里ならではのコトにつなげることができる  
「はたらく」「あそぶ」「まなぶ」の場

## 2 ミライを考える・つくる拠点

鬼無里で出会ったソトとナカの人が協働して、  
困りごとを解決したり、未来につながるコトを  
考えたりする場(気軽に、ゆるやかに)



## 鬼土間ワークスペース(利用料無料)

長野市街地からの日帰りでのお仕事が可能です。長野県が提唱する「信州リゾートテレワーク」に参加しているので、静かで星空の綺麗な里山での「ステイ」&「ワーク」もお試ください!!

- 対象：鬼無里でお仕事をやってみたい人(テレワークなど)
- 営業時間：午前9時～午後5時
- 休日：不定休
- 料金：無料(試行期間中のため)
- 駐車場：有
- サービス：電源、Wi-Fi、テーブル、椅子、プロジェクター、スクリーン、マイク設備



### 信州リゾートテレワークについて

<https://shinshu-resorttelework.com>



### 宿泊先情報について

<https://kinasa.jp/shop/>



ご利用にあたって.....  
○利用規約により利用をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。  
○新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスクの着用などにご配慮をお願いします。  
○上履きやスリッパをご用意ください。  
○ご利用、見学をご希望の方は、必ず3日前(土・日・祝日を除く。)までに電話、又はメールでお申し込みください。  
○グループでの勉強会や講座の開催などもご相談ください。